

# 第164回柏崎しんきん地区内経済指標

(平成21年11月)

柏崎信用金庫

## 1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,742	-1.56	0.83	4,049	-0.12	-0.07
東部地区	14,435	0.69	-0.16	5,660	0.74	-0.03
西部地区	10,787	-0.53	-0.82	4,010	0.02	0.09
駅南地区	6,346	-0.96	-0.06	2,670	-0.22	-0.14
半田地区	3,616	0.19	0.22	1,352	1.19	0.29
横山地区	5,717	0.65	0.14	1,880	1.62	0.42
茨目・田尻地区	6,991	0.72	0.12	2,331	0.95	0.00
荒浜地区	5,122	-1.44	0.00	2,000	-0.49	0.15
その他地区	20,979	-1.33	-0.11	7,183	0.08	0.06
西山町地区	6,303	-1.63	-0.03	2,127	-0.65	0.23
高柳町地区	1,965	-1.25	-0.55	851	1.06	-0.35
柏崎市計	92,003	-0.61	-0.05	34,113	0.26	0.04
刈羽村	4,919	-0.72	0.10	1,548	0.45	0.38
小国地区（長岡市）	6,438	-1.64	0.01	2,149	-0.55	-0.04
出雲崎町	5,209	-1.51	-0.21	1,813	-0.71	-0.05
合計	108,569	-0.72	-0.05	39,623	0.18	0.05

（資料出所：柏崎市、各市町村）

地域全体の人口動向は、前年同月比では引き続きすべての市町村・地区で減少しており、柏崎市で570人、0.61％、刈羽村で36人、0.72％、小国地区（長岡市）で108人、1.64％、出雲崎町で80人、1.51％と減少し、全体では794人、0.72％の減少となった。

また、前月比においても、刈羽村で5人、0.10％、小国地区で1人、0.01％と増加したが、柏崎市で50人、0.05％、出雲崎町で11人、0.21％と減少したことから、全体では55人、0.05％の減少となっている。

一方、世帯数は、前年同月比では小国地区で12世帯、0.55％、出雲崎町で13世帯、0.71％と減少したものの、柏崎市で91世帯、0.26％、刈羽村で7世帯、0.45％と増加した結果、全体では73世帯、0.18％の増加となった。

また、前月比においても、小国地区で1世帯、0.04％、出雲崎町で1世帯、0.05％と減少したが、柏崎市で17世帯、0.04％、刈羽村で6世帯、0.38％と増加したことから、全体では21世帯、0.05％と増加している。

## 2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎職安	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎	県	柏崎	県
月間有効求人	591		-35.83		-8.51	
月間有効求職者	1,719		64.65		-2.44	
月間有効求人倍率	0.34	0.37	-0.54*	-0.30*	-0.03*	-0.01*

\*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況（パートを除く常用）では、月間有効求人数が591人と前年同月比で330人、35.83％の大幅な減少、前月比でも55人、8.51％と減少している。

一方、月間有効求職者数は1,719人と前年同月比で675人、64.65％の大幅な増加となったものの、前月比では43人、2.44％と減少している。

以上の結果、月間有効求人倍率は0.34倍と前年同月比では0.54ポイントと大幅に下回り、前月比でも0.03ポイント下回っている。なお、県平均0.37倍と比べて0.03ポイント下回っている。

また、新規求人・求職状況（パートを除く常用）については、月間新規求人数が267人と前年同月比で152人、36.28％の大幅な減少、一方、月間新規求職者数が364人と前年同月比で82人、29.08％と増加した結果、月間新規求人倍率は0.73倍となり、前年同月の1.49倍に比べて0.76ポイントと大幅に下回っている。

### 3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成21年11月の年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅（併用）	16	-35	-21	306	-396
共 同 住 宅	0	0	-2	8	4
事 務 所	1	1	0	7	0
作 業 所・工 場	0	-1	0	2	-14
営 業 建 物	1	1	1	18	-8
公 共 建 物	0	0	0	2	1
そ の 他	4	-2	0	75	-18
合 計	22	-36	-22	418	-431

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況は、当月の申請合計が22件と前年同月比で36件の大幅な減少、前月比でも2件と大幅に減少している。工種別における主な増減については、一般住宅（併用）が前年同月比で35件の減少、前月比でも21件の減少となっている。

なお、工種全体の申請内容は、新築が10件、増築が2件となった。また、一般住宅（併用）16件における市内・市外施工業者別の確認申請の状況については、市内施工業者が10件（うち新築4件、増築6件）、市外施工業者が5件（うち新築2件、増築2件、改築1件）、未定1件となっている。

### 4. 電力使用量

【単位：口、kwh、%】

	契 約 口 数			使 用 量		
	口 数	前年同月比	前 月 比	使 用 量	前年同月比	前 月 比
電 灯	65,088	-1.42	-0.07	18,281	-3.80	6.69
電 力	11,080	-3.19	0.87	36,579	-10.13	-3.28

(資料出所： 東北電力(株)柏崎営業所)

〔 電灯は、家庭・道路照明・一般器機等に100Vの電源。  
電力は、工場・スーパー・モーター動力等主に200Vの電源。 〕

契約口数は、電灯が前年同月比で940口、1.42%の減少、前月比でも47口、0.07%と減少している。一方、電力は前年同月比で366口、3.19%と減少したものの、前月比では96口、0.87%の増加となっている。

使用量は、電灯が前年同月比で724kwh、3.80%の減少となったものの、前月比では1,147kwh、6.69%と増加している。一方、電力においては、前年同月比で4,125kwh、10.13%の大幅な減少、前月比でも1,242kwh、3.28%の減少となっている。

### 5. ガス供給量・水道給水量

【単位：m<sup>3</sup>、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	1,055,308	-2.69	19.21	711,405	0.28	0.97
営 業 用	177,551	-4.26	17.96	122,492	-2.37	-0.29
工 場 用	573,456	-10.51	1.26	140,460	5.02	-10.22
官 公 学 校 用	340,084	-8.31	60.48	75,282	-3.90	-4.97
そ の 他				245	91.40	198.78
合 計	2,146,399	-5.93	18.32	1,049,884	0.26	-1.25

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計では前年同月比で135,357m<sup>3</sup>、5.93%の減少となったものの、前月比では332,476m<sup>3</sup>、18.32%と大幅に増加している。用途別内訳を見ると、前年同月比ではすべての用途で減少、前月比でもすべての用途で大幅に減少している。

一方、水道給水量においては、前年同月比で2,820m<sup>3</sup>、0.26%の増加、前月比では13,291m<sup>3</sup>、1.25%の減少となった。用途別内訳を見ると、前年同月比では営業用、官公学校用を除くすべての用途で増加、前月比では家庭用、その他を除くすべての用途で減少している。

## 6. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	87,044	-7.89	-8.26	90,721	-8.51	-9.37
西 山	46,383	-29.88	-7.23	41,022	-31.74	-9.17
米 山	20,492	-27.23	-19.33	19,496	-29.83	-16.54
合 計	153,919	-18.48	-9.61	151,239	-19.14	-10.31

(資料出所：柏崎市産業振興部観光交流課)

柏崎地域の物流指標となる高速道路出入口の交通量は、入口が全体では、前年同月比で34,900台、18.48％の大幅な減少、前月比でも16,368台、9.61％と減少している。

一方、出口においても、全体では前年同月比で35,811台、19.14％の大幅な減少、前月比でも17,389台、10.31％の減少となっている。

インター別で見ると、前年同月比、前月比ともにすべてのインターの入口・出口において大幅に減少しており、特に米山インターではいずれも二桁台の減少率となっている。

## 7. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
未 残	354,746	1.38	-0.82	150,773	1.11	0.36
平 残	355,469	2.23	0.32	148,083	0.56	0.14

預金は、未残が前年同月比で4,843百万円、1.38％の増加となったものの、前月比では2,966百万円、0.82％と減少している。また、平残は前年同月比で7,762百万円、2.23％の増加、前月比でも1,142百万円、0.32％と増加している。

一方、貸出金においては、未残が前年同月比で1,663百万円、1.11％の増加、前月比でも548百万円、0.36％と増加している。また、平残では前年同月比で825百万円、0.56％の増加、前月比でも218百万円、0.14％の増加となっている。

## 8. 市内手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	34,137	660.62	26.02
交 換 金 額	24,323	547.84	63.05
不 渡 り 手 形 枚 数	38	375.00	35.71
不 渡 り 手 形 金 額	45	1,594.78	38.91

(資料出所：長岡手形交換所)

柏崎手形交換所は、平成21年3月31日に廃止となり、新たに平成21年4月1日から長岡手形交換所に統合されたため、平成21年4月分から長岡手形交換所による計数となっています。なお、前年同月比については、平成22年3月分までは柏崎手形交換所との比較になります。

長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比で29,649枚、660.62％の増加、前月比でも7,049枚、26.02％の増加となった。また、交換金額は、前年同月比で20,569百万円、547.84％の増加、前月比でも9,406百万円、63.05％の増加となっている。なお、不渡手形は38枚、45百万円発生している。

法的整理（負債1,000万円以上）による県内企業倒産9件（前年同月7件、前月11件）、負債総額33億円（同23億円、同19億円）となっている。地区別では、下越地区で4件（新潟市2件、胎内市1件、佐渡市1件）、中越地区4件（長岡市1件、加茂市1件、南魚沼市2件）、上越地区1件（上越市1件）発生している。業種別は、建設業2件、製造業3件、販売業2件、運送業1件、その他1件となり、倒産原因については、発生した9件すべてが販売不振となっている。

当月の企業倒産は9件、負債総額で33億円と、前年同月比で2件の増加、負債総額でも10億円の増加となっている。なお、負債総額10億円以上の大型倒産は、4カ月ぶりに1件発生している。

県内経済は、依然として底入れの動きがみられるものの、底ばいの厳しい状況が続いている。そのような中で、建設業界の業況は依然として停滞している状態であり、特に住宅関連業者については、先々月から倒産が増加しており、今後も予断を許さない状況が続くものと思われる。